



ミニミニマインズ 博物館だより

平 18. 7. 13 第 138 号
秋田大学工学資源学部
附属 鉱業博物館

博物館の緑の木々も、一段と深みをましています。坂道を登りながらふと足元を見わたすと、アリアがあわただしく坂道を登っています。モンシロチョウも優雅に飛び回り、博物館の回りでも夏にむけて準備をしているかのようです。もうすぐ夏休み、8月にはジュニアサイエンススクールがあります。きっと、子どもたちの発見したときのきらきらした目の輝き、新しいことを知るときの喜びの笑顔に出会えることでしょう。

前期企画展の前披露も無事行われ、企画展も8月20日まで開催しております。皆さんの科学への扉が、ますますひらかれますように・・・



鉱業博物館の脇に咲くバラ

前期企画展 石の記憶—ヒロシマ・ナガサキ

Memory of Stones Memory of Stones

開催期間：平成 18 年 7 月 8 日(土) — 8 月 20 日(日)

1945年、広島・長崎の原爆投下直後に現地を調査する科学者たちがいました。文部省（当時）学術研究会議の被爆調査団のメンバーです。その中に地学班の長として元秋田大学長 渡辺武男先生（当時東京帝国大学教授）の姿がありました。

本企画展では渡辺先生の現地での足跡をたどり、被爆試料に注がれた科学者の視線に立ったコンセプトで試料を展示しています。また、鉱業博物館が所蔵している野帳（フィールドノート）の中で、渡辺先生の広島・長崎の調査状況を記した野帳（2冊）も公開しています。この機会にご来館くださいますようお願いいたします。

◇ 前期企画展 前披露・講演会（その1）が行われる。

本企画展を考案してくださいました東京大学総合研究博物館の田賀井篤平先生が7月7日・8日の両日にわたりましてご説明・ご講演してくださいました。おかげさまで大変盛況にて終了いたしました。

また、下記の通り2回目の講演会を行います。是非ご来館くださいますようお願い申し上げます。

日 時：8月19日（土）午後1時～2時30分

会 場：鉱業博物館3階講堂

講演者：東京大学大学院総合文化研究科 橘 由里香 氏

演 題：「石の記憶」その2



7/7 前披露（説明会）の様子



7/8 講演会「石の記憶」その1の様子



Hiroshima-Nagasaki Hiroshima-Nagasaki

- ◇ サイエンスボランティア学習会が行われています。
6月より毎月第1・第3土曜日午前10時より館内においてサイエンスボランティア学習会が行われております。この学習会はボランティア同士の知識の交流の場となり、活発な意見が交わされております。



サイエンスボランティア学習会の様子

- ◇ 8月1日～2日のジュニアサイエンススクールは、おかげさまで満員になり締め切らせていただきました。申込ありがとうございました。



～ ボランティア会員へのおしらせ ～



(事務局 長谷川)

☆6月の例会：22日(木)開催。

例会終了後の勉強会は、田上名誉教授からの「精密鑄造法(ロスト・ワックス法)」と題する講話でした。金型を使わないで寸法精度のより高い製品を作り得る精密鑄造法の概要が分かりました。お陰様で3階展示品の説明は自信をもってできそうです。

☆7月の事務局会議、例会の日程

事務局会議：7月13日(木)10時から開催します。

例会：7月20日(木)13時半から開催します。

例会後の勉強会は「レアメタル備蓄制度について」と題する長谷川会員の講話を予定しています。

☆8月の事務局会議、例会の日程

事務局会議：8月24日(木)10時から開催します。

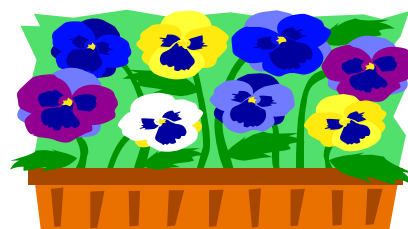
例会：夏休みのため休会とします。

☆活動状況

案内：6月21日 和洋女子高校 11名 片岡会員
6月22日 岩手県金ケ崎高校 46名 小野、片岡、藤原、長谷川会員
6月22日 弘前・岩手大学 12名 片岡、長谷川会員
6月23日 岩手県花巻北高校PTA 80名 藤原、斎藤、岡部、片岡会員
6月29日 横手清陵高校 35名 小野、藤原、佐藤会員

☆前期企画展「石の記憶」の前披露が7月7日開催されました。学ぶことの多い展示会になっています。

是非ご覧下さい。また、8月19日(土)午後1時から2回目の講演がありますので、聴講して下さい。



☆ミニミニマインズ(博物館だより)は、ホームページでも掲載されております。どうぞ、ご覧ください。